

2025 年度 第 2 回 浜松医科大学医学部附属病院治験審査委員会

【会議の記録の概要】

開催日時	2025 年 5 月 8 日（木） 15:00～17:00
開催場所	医工連携拠点棟 大会議室
出席委員名	乾 直輝、安田日出夫、藤澤朋幸、白井直人、田村啓多、見野靖晃、加藤伸也、鈴木敏弘、森下直貴、守屋陽子、森下俊一、成瀬愛子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	【治験の新規審議】 議題 1．シミック(株)の依頼によるシェーグレン症候群（SS）患者を対象に Dazodalibep の安全性及び忍容性を評価する多施設共同長期間無作為化継続投与試験（整理番号： 8 6 8） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2．ファイザー(株)の依頼による成人及び 12 歳以上の青少年円形脱毛症患者を対象としてリトレシチニブ 50 mg 及び 100 mg を 1 日 1 回投与した場合の安全性と有効性を検討する、ノンレスポンダーに対する用量増加を伴う第 3 相、無作為化、External 及び Synthetic プラセボ対照試験（整理番号： 8 6 9） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審査結果：修正の上承認（同意説明文書を修正する） 【治験の継続審議】 議題 1．小野薬品工業(株)の依頼による高リスク浸潤性尿路上皮がん患者を対象に術後補助化学療法としてニボルマブとプラセボを比較する多施設共同無作為化二重盲検第Ⅲ相試験（整理番号： 6 2 2） 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2．小野薬品工業(株)の依頼による尿路上皮がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験（整理番号： 6 6 1） 治験分担医師、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について

	て審議した。 審査結果：承認 議題 3. アッヴィ(同)の依頼によるクローン病患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験（整理番号：676） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 4. アッヴィ(同)の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ(ABT-494)の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相多施設共同長期継続投与試験（整理番号：681） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 5. ファイザー(株)の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib(PF-06944076)の第Ⅲ相試験（整理番号：691） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師、治験参加カードの変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 6. 小野薬品工業(株)の依頼による膀胱がん患者を対象としたニボ
--	---

	ルマブと BMS-986205 の第Ⅲ相試験（整理番号：701） 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題7．ブリストル・マイヤーズスクイブ(株)の依頼による、乾癬患者対象とした BMS-986165 の第Ⅲ相長期試験（整理番号：716） 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題8．アストラゼネカ(株)の依頼による好酸球増多症候群の患者を対象としたベンラリズマブの第Ⅲ相試験（整理番号：722） 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題9．アストラゼネカ(株)の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌を対象とした AZD5363 の第Ⅲ相試験（整理番号：726） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認
--	---

	議題 10. ファイザー(株)の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした sasanlimab(PF-06801591)とウシ型弱毒結核(BCG)の併用投与または PF-06801591 単剤投与の第 3 相試験（整理番号：728） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 11. ノバルティスファーマ(株)の依頼による CTL019 の第Ⅲb 相試験（整理番号：736） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、同意説明文書等の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 12. バイエル薬品(株)の依頼によるバイエルが治験依頼者として実施した先行試験に組入れられた被験者にダロルタミドを継続投与する非盲検、単一群、ロールオーバー試験（整理番号：10737） 治験分担医師の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 13. ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験（整理番号：739） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
--	--

	治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書、治験分担医師の変更に 基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ いて審議した。 審査結果：承認 議題 1 4. アッヴィ(同)の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重 盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験（整理 番号：7 4 3） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師 の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議し た。 治験実施計画書、同意説明文書、治験分担医師の変更にに基づき、治験を 継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ いて審議した。 審査結果：承認 議題 1 5. MSD(株)の依頼によるシスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC)患者を対象とした周術期の EV+ペムブロリズマブと術前補助化 学療法と比較（整理番号：7 4 4） 治験分担医師の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ いて審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ いて審議した。 審査結果：承認 議題 1 6. ファイザー(株)の依頼による去勢感受性前立腺癌患者を対象 とした PF-06944076 の第Ⅲ相試験（整理番号：7 4 5） 治験分担医師の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ いて審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ いて審議した。 審査結果：承認 議題 1 7. ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼による非アルコール
--	--

	性脂肪肝炎患者を対象とした NNC0194-0499 とセマグルチド併用の第Ⅱ相試験（整理番号：750） 治験薬概要書、治験分担医師の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題18. MSD(株)の依頼による腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 の第Ⅲ相試験（整理番号：753） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書、治験分担医師、治験期間の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題19. MSD(株)の依頼による腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 または MK-1308A の第Ⅲ相試験（整理番号：759） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書、治験分担医師、同意説明文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題20.（治験国内管理人）IQVIA サービスーズジャパン(同)の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相非盲検試験（整理番号：766） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、治験分担医師、同意説明文書の変更にに基づき、引き続
--	--

	き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 1. アストラゼネカ(株)によるコントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド＋グリコピロニウム＋ホルモテロールフマル酸塩の固定用量 3 剤配合剤の有効性及び安全性を評価する試験（整理番号：7 7 1） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 2. ファイザー(株)の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたエルラナタマブ(PF-06863135)の第 3 相試験（整理番号：7 7 3） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 3. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による症候性閉塞性肥大型心筋症の成人患者を対象とした mavacamten の第 3 相試験（整理番号：7 7 4） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
--	--

	審査結果：承認 議題 2 4. (治験国内管理人) Fortrea Japan(株)の依頼による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリムマブ及び enfortumab vedotin の第Ⅲ相試験（整理番号：775） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師、同意説明文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 5. MSD(株)の依頼による腎細胞癌に対する術後補助療法における MK-6482 と MK-3475 の併用療法の第Ⅲ相試験（整理番号：776） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書、治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 6. 日本イーライリリー(株)の依頼によるハイリスクの転移性ホルモン感受性前立腺癌男性患者を対象とした LY2835219 の第Ⅲ相試験（整理番号：777） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 7. (治験国内管理人) ICON クリニカルリサーチ(同)の依頼によるトランスサイレチン型心アミロイドーシス(ATTR CM)患者を対象に
--	--

	ION682884 の有効性及び安全性を評価する、プラセボ対照、無作為化、二重盲検、第Ⅲ相、国際共同試験（整理番号： 7 7 8） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 8. 【医師主導治験】小野 孝明医師の依頼による慢性期慢性骨髄性白血病に対するチロシンキナーゼ阻害剤併用時の TM5614 の有効性を検証する第Ⅲ相試験（整理番号： 7 8 3） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 2 9. グラクソ・スミスクライン（株）の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験（整理番号： 7 8 4） 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 3 0. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による進行性線維化を伴う間質性肺疾患患者を対象とした BI 1015550 の第Ⅲ相試験（整理番号： 7 8 9） 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認
--	---

	議題 3 1. MSD(株)の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験（整理番号：790） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 3 2. ヤンセンファーマ(株)の依頼によるクローン病患者を対象とする JNJ-78934804 の後期第Ⅱ相試験（整理番号：794） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 3 3. ヤンセンファーマ(株)の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とする JNJ-78934804 の後期第Ⅱ相試験（整理番号：795） 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 3 4. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による症候性非閉塞性肥大型心筋症の成人患者を対象とした mavacamten の第3相試験（整理番号：801） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に
--	---

	ついて審議した。 審査結果：承認 議題３５．大塚メディカルデバイス（株）の依頼による高血圧疾患に対する PRDS-001 検証試験（整理番号：８０２） 治験分担医師の変更等に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題３６．中外製薬(株)の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象とした、オビヌツズマブの多施設共同、プラセボ対照、ランダム化、二重盲検第Ⅲ相臨床試験（整理番号：８０３） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題３７．MSD(株)の依頼によるシスプラチン不適応又はシスプラチンを拒否した筋層浸潤性膀胱癌(MIBC)患者を対象に周術期のペムブロリズマブ又はエンホルツマブ ベドチン(EV)とペムブロリズマブの併用療法を検討する第Ⅲ相試験（整理番号：８０４） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題３８．日本イーライリリー(株)の依頼による円形脱毛症を有する小児患者を対象としたバリシチニブ(LY3009104)の第Ⅲ相試験（整理番号：８０６） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に
--	--

	ついて審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題39. MSD(株)の依頼によるMK-7962の第Ⅲ相試験（整理番号：807） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題40. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による製品規格に適合しない IDECABTAGENE VICLEUCEL を被験者に投与する拡大アクセス試験(EAP)（整理番号：808） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題41. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による第Ⅰ相試験（整理番号：809） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題42. 中外製薬(株)の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験（整理番号：810）
--	--

	依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題４３．アストラゼネカ(株)の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたDato-Dxdとデュルバルマブ及びカルボプラチンを併用する第III相試験（整理番号：８１１） 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題４４．(株)カネカの依頼によるKA-301の急性期脊髄損傷に対する第I / II相試験（整理番号：８１２） 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題４５．【医師主導治験】安田 日出夫医師の依頼によるネフローゼ型膜性腎症に対するリツキシマブ（遺伝子組換え）の有効性及び安全性を検証する多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験（整理番号：８１３） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に
--	---

	ついて審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題４６．（治験国内管理人）シミック(株)の依頼による日本人成人及び小児を対象とした磁気共鳴画像法(MRI)におけるgadopiclenolの有効性及び安全性を評価する第III相試験（整理番号：８１４） 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題４７．アストラゼネカ(株)の依頼による全身性エリテマトーデスを有する成人患者を対象にアニフロルマブ皮下投与の有効性及び安全性を評価する第III相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験（整理番号：８１５） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題４８．協和キリン(株)（治験国内管理人）の依頼による成人及び青少年 アトピー性皮膚炎患者を対象としたAMG451の第III相試験（整理番号：８１６） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
--	---

	審査結果：承認 議題 49. 大原薬品工業(株)の依頼による HCV・HBV 又は NASH に起因する非代償性肝硬変患者を対象としたホスセンビビントの多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検比較試験（第Ⅱ相）（整理番号：817）依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 50. 【医師主導治験】鷺山 直己医師の依頼による経食道運動誘発電位ならびに測定に用いる経食道脊髄刺激電極の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験（整理番号：818） 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 51. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の特発性肺線維症患者を対象とした BMS-986278 の有効性、安全性及び忍容性を検討する試験（整理番号：819） 治験のための来院プランナー等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 52. ヤンセンファーマ(株)の依頼による中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎の治療としての JNJ-77242113 の有効性及び安全性評価を目的とした第 2b 相，多施設共同，ランダム化，プラセボ対照，用量設定試験（整理番号：820） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師
--	--

	の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 5 3. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の進行性肺線維症患者を対象とした BMS-986278 の有効性、安全性及び忍容性を検討する試験（整理番号：8 2 1） 治験のための来院プランナー等の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 5 4. ファイザー(株)の依頼による尋常性白斑患者を対象とした PF-06651600（リトレシチニブ）の第Ⅲ相試験（整理番号：8 2 2） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 5 5. アッヴィ(同)の依頼による ABT-494(Upadacitinib)の二重盲検試験（整理番号：8 2 3） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師、治験実施計画書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 5 6. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の活動性シェーグレン症 候群における BMS-986165 の第 3 相試験（整理番号：8 2 4） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に
--	---

	ついて審議した。 審査結果：承認 議題57. 興和(株) (治験国内管理人) の依頼によるK-808 (ペマフィブラート) の第Ⅱ相試験 (整理番号：825) 治験分担医師、同意説明文書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題58. グラクソ・スミスクライン(株)の依頼による全身性強皮症に伴う間質性肺疾患を有する成人患者を対象としたベリムマブの有効性及び安全性をプラセボと比較する試験 (整理番号：826) 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師、被験者の募集の手順に関する資料の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題59. (治験国内管理人) ICONクリニカルリサーチ(同)の依頼による製品規格外Axicabtagene Ciloleucelを用いた患者治療のための拡大アクセス試験(EAP) (整理番号：827) 治験薬概要書、治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題60. 中外製薬(株)の依頼による第Ⅰ相試験 (整理番号：829) 治験実施計画書別紙、治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題61. (治験国内管理人) ICONクリニカルリサーチ(同)の依頼によるトランスサイレチン型心アミロイドーシス(ATTR-CM)患者を対象にEplontersen(ION-682884)の長期安全性を評価する、非盲検継続投与試験 (整理番号：832) 依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議し
--	---

	た。 治験薬概要書、質問票等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題6 2. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による特発性肺線維症患者及び進行性肺線維症患者を対象としたBI 1015550の長期継続第Ⅲ相試験（整理番号：8 3 3） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題6 3. メドペイス・ジャパン(株)の依頼によるCONQUEST 強皮症克服に向けたプラットフォーム臨床試験：全身性強皮症に伴う間質性肺疾患の患者を対象として治験薬の安全性及び有効性を評価する多施設共同、二重盲検、ランダム化、プラセボ対照、第Ⅱb相、プラットフォーム臨床試験（整理番号：8 3 4） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題6 4. ヤンセンファーマ(株)の依頼による抗CD38抗体及びレナリドミドを含む1～4ラインの前治療歴がある再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象として、talquetamab 及びポマリドミドの併用療法（Tal-P）、talquetamab 及びteclistamab の併用療法（Tal-Tec）、並びに治験責任（分担）医師が選択するエロツズマブ、ポマリドミド、及びデキサメタゾン併用療法（EPd）又はポマリドミド、ボルテゾミブ、及びデキ
--	--

	サメタゾン併用療法（PVd）を比較する第3相ランダム化試験（整理番号：835） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題65．KMバイオロジクス(株)の依頼によるCIDP及びMMN患者を対象としたGGLの第Ⅲ相試験（整理番号：836） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題66．中外製薬(株)の依頼による第Ⅰ相試験（整理番号：837） 治験実施計画書別紙、治験分担医師の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題67．アッヴィ(同)の依頼による活動性潰瘍性大腸炎を有する成人被験者を対象としたlutikizumabの第Ⅱ相試験（整理番号：838） 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認
--	---

	議題 68. 武田薬品工業(株)の依頼による中等症から重症の活動期クローン病患者を対象にTAK-279経口製剤の有効性及び安全性を評価する第2b相、多施設共同、無作為化、導入期での二重盲検、プラセボ対照、用量設定試験（整理番号：839） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書、治験分担医師の変更にに基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 69. インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン(同)の依頼による非分節型白斑患者を対象としたPovorcitinib(INCB054707)の第Ⅲ相試験（整理番号：840） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 70. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による特発性肺線維症(IPF)患者を対象にBI 1819479が肺機能を改善するかどうかを検討する試験（整理番号：841） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 71. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による特発性肺線維症又は進行性肺線維症患者を対象にBI 1839100が咳嗽を改善させる
--	---

	かどうかを検討する試験（整理番号：842） 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題72. MSD(株)の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象に MK-7240 を投与した際の有効性と安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検試験（整理番号：844） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書等の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題73. MSD(株)の依頼による中等症から重症の活動期クローン病患者を対象に MK-7240(tulisokibart)を投与した際の有効性と安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検試験（整理番号:845） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題74.（治験国内管理人）サイネオス・ヘルス・クリニカル(株)の依頼による Volixibat の第Ⅱ相試験（整理番号：846） 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認
--	---

	議題 7 5. (株)三和化学研究所の依頼による先端巨大症及び下垂体性巨人症患者を対象とした SK-5307 の第Ⅱ/Ⅲ相試験（整理番号：847） 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題. 7 6（治験国内管理人）PharmaLex Japan(株)の依頼による、特発性肺線維症を対象とした第 2b/3 相試験（整理番号：848） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 7 7. アッヴィ(同)の依頼による中等症から重症の活動性クローン病患者を対象にリサンキズマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相,ランダム化,プラセボ対照,二重盲検試験（整理番号：849） 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 7 8. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による非小細胞肺癌患者を対象にした BMS-986213 の第 3 相試験（整理番号：850） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 7 9.（治験国内管理人）ICON クリニカルリサーチ(同)の依頼による、日本人の成人原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者を対象に Elafibranor を検討する試験（整理番号：851） 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に
--	--

	ついて審議した。 審査結果：承認 議題 80. 科研製薬(株)の依頼による、ウルソデオキシコール酸で効果不十分又は不耐容の原発性胆汁性胆管炎患者を対象にした KC-8025 の検証試験（第Ⅲ相）（整理番号：852） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師、治験実施計画書、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 81. （治験国内管理人）イーピーエス(株)の依頼による、IgA 腎症の成人を対象とする POVETACICEPT の第3相無作為化二重盲検プラセボ対照試験（RAINIER）（整理番号：853） 治験実施計画書、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 82. アストラゼネ(株)の依頼による、クローン病を対象として AZD7798 を評価する第Ⅱa 相試験（整理番号：854） 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 83. グラクソ・スミスクライン(株)の依頼による、成人のアルコール関連肝疾患(ALD)患者を対象とした GSK4532990 の第Ⅱ相試験（整理番号：855） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 84. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による、
--	--

	DAREON™-8 :進展型小細胞肺癌患者を対象に標準治療（プラチナ製剤、エトポシド及び抗 PD-L1 抗体）併用下で BI 764532 を反復点滴静注する第 I 相非盲検用量漸増試験及び拡大試験（整理番号：857） 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題85．第一三共(株)の依頼による、初発 FLT3-ITD 陰性急性骨髄性白血病成人患者を対象とした寛解導入療法・地固め療法とキザルチニブとの併用及びキザルチニブによる維持療法を検討する第 III 相、二重盲検、無作為化、プラセボ対照試験(QuANTUM-WILD)（整理番号：858） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題86．マルホ(株)の依頼による、nemolizumab の原因不明の慢性そう痒症に対する第 II 相試験（整理番号：859） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題87．（治験国内管理人）IQVIA サービスーズジャパン(同)の依頼による、一次性シェーグレン症候群（pSjD）成人患者を対象とした Efgartigimod PH20 の第3相試験（整理番号：861） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師
--	---

	の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師、治験薬概要書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 88. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による、小細胞肺癌患者を対象にした BMS-986489 の第 3 相試験（整理番号：862）依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師等の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 89. ギリアド・サイエンシズ(株)の依頼による、再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした Anitocabtagene Autoleucel の第Ⅲ相試験（整理番号：863） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師等の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 90. （治験国内管理人）パレクセル・インターナショナル(株)の依頼による、中等度又は高度の肝繊維化が認められる NASH/MASH 肝疾患を有する患者に survodutide を投与したときの有用性を検証する第Ⅲ相試験（整理番号：864） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 91. ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)の依頼による、KRAS
--	--

	G12C 変異を有する進行非小細胞肺癌患者を対象とした Adagrasib の第 3 相試験（整理番号：866） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験分担医師等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 議題 9 2.（治験国内管理人）サイネオス・ヘルス・ジャパン(株)の依頼による、局所進行又は転移性の食道胃接合部癌及び胃癌の一次治療としての HLX22（遺伝子組換えヒト化抗 HER2 モノクローナル抗体注射剤）とトラスツズマブ及び化学療法（XELOX）の併用と、トラスツズマブ及び化学療法（XELOX）とペムブロリズマブの併用又は非併用について比較する無作為化、二重盲検、多施設共同、第Ⅲ相臨床試験（整理番号：867） 依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認 【報告事項】 以下の治験について当院での治験実施が終了した旨が報告された。 ① アストラゼネカ(株)によるコントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド＋グリコピロニウム＋ホルモテロールフマル酸塩の固定用量 3 剤配合剤の有効性及び安全性を評価する試験（整理番号：771） ② （治験国内管理人）PharmaLex Japan(株)の依頼による、特発性肺線維症を対象とした第 2b/3 相試験（整理番号：848）
特記事項	なし